

# 成長可能性に関する資料

株式会社ユーザーローカル

証券コード：3984

<http://www.userlocal.jp/>

# 目次

① 会社概要

② 当社事業内容

③ 当社の強みと成長性

④ 今後の成長戦略

# ① 会社概要



# ユーザーローカル会社概要

会社名

株式会社ユーザーローカル

資本金

2億5226万円

従業員数

28名 (臨時雇用を含まず)

本社

東京都港区芝5-20-6

事業内容

ビッグデータ・AIを活用した  
マーケティング分析サービスを開発・提供

※2017年1月31日時点

# 当社の沿革

- 平成17年 有限会社ユーザーローカルを東京都千代田区に設立
- 平成19年 株式会社ユーザーローカル設立（有限会社を株式会社化）
- 平成20年 アクセス解析ツール「User Insight」リリース
- 平成23年 東京都渋谷区に本社移転
- 平成24年 ソーシャルメディア分析ツール「Social Insight」リリース
- 平成25年 東京都目黒区に本社移転
- 平成25年 ヤフー株式会社、ニフティ株式会社にアクセス解析ツールのシステム提供を開始
- 平成27年 メディア向け解析サービス「Media Insight」リリース
- 平成28年 東京都港区に本社移転

ユーザーローカル 経営理念

データで世界を  
進化させる

# マネジメント・チーム

代表取締役 伊藤 将雄

早稲田大学大学院国際情報通信研究科修了  
早大政経学部卒業後、(株)日経BP、楽天(株)、  
みんなの就職(株)を経て大学院在学中から現職

取締役COO 渡邊 和行

千葉大学法政経学部卒業  
楽天(株)を経て現職

取締役CFO 岩本 大輔

中央大学大学院戦略経営研究科修了  
楽天(株)、メタウォーター(株)を経て現職

取締役(社外) 小澤 隆生

早大法学部卒業後、(株)CSK、楽天(株)執行  
役員などを経て、YJキャピタル(株)取締役、  
ヤフー(株)執行役員など現任

最高技術責任者 三上 俊輔

筑波大学大学院システム情報工学研究科  
コンピュータサイエンス専攻修了

# 技術顧問 博士3名を招聘

## UX・ユーザビリティ分野 安藤昌也氏

総合研究大学院大学 文化科学研究科 博士号取得

千葉工業大学 先進工学部 知能メディア工学科 教授

「UXデザインの教科書」 「WEBアクセシビリティ JIS規格完全ガイド」 執筆

## 人工知能&ロボティクス分野 藤江真也氏

千葉工業大学 未来ロボティクス学科准教授

早稲田大学大学院 工学博士取得。早稲田大学高等研究所助教などを経て、現職

専門は、会話ロボット・言語処理

## グローバル&デジタルマーケティング分野 柴田尚樹氏

シリコンバレーのマーケティング企業であるSearchMan Co-Founder

東京大学大学院 工学系研究科で博士号取得

元楽天株式会社執行役員、元スタンフォード大学 CSLI 客員研究員



# ② 当社事業内容



# 大量のデジタル情報を収集→解析→可視化



PCサイト



ブログ・ニュース



SNSデータ



スマホサイト



ツイート データ



スマホアプリ



動画データ



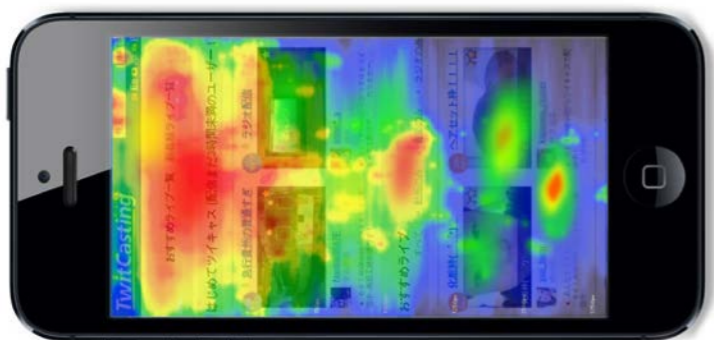
画像データ

# ユーザーローカル 現在の事業領域

ビッグデータを活用するためのSaaS製品を提供

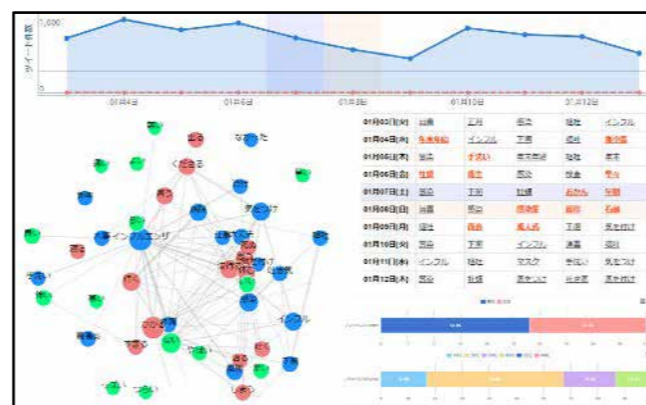
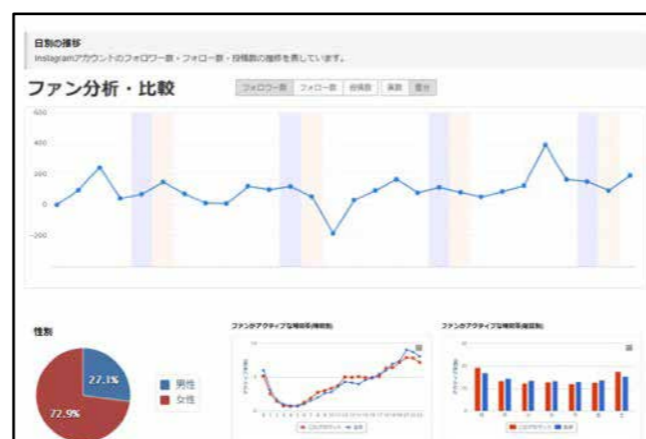
## User Insight

ヒートマップ対応  
ウェブ分析ツール



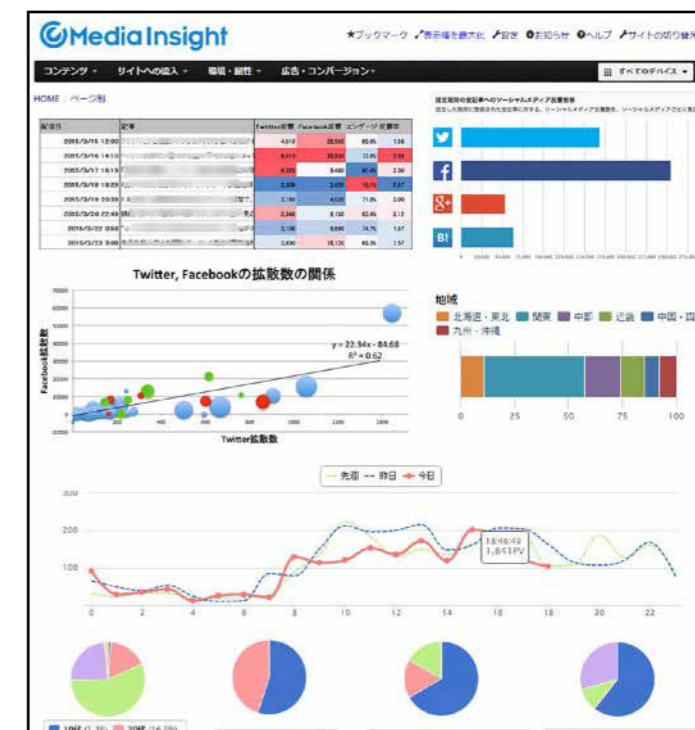
## Social Insight

ソーシャルメディア  
分析・運用ツール

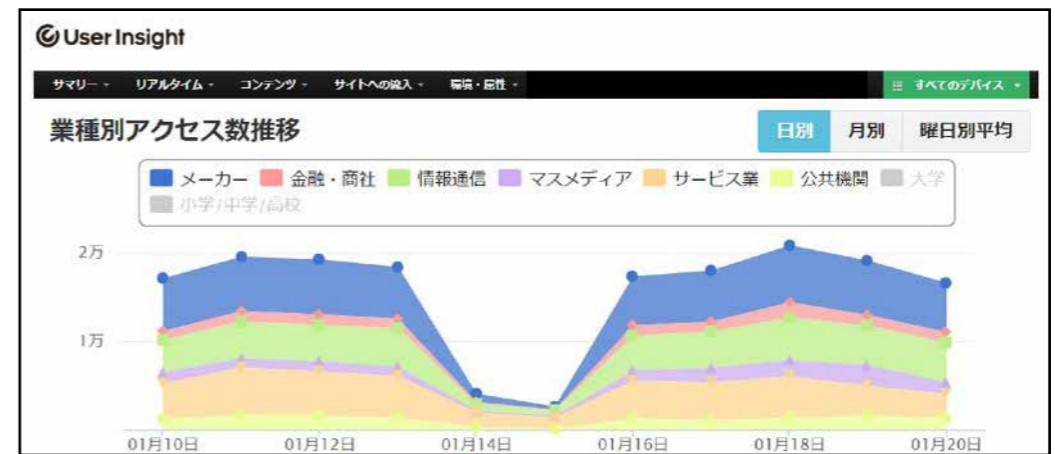
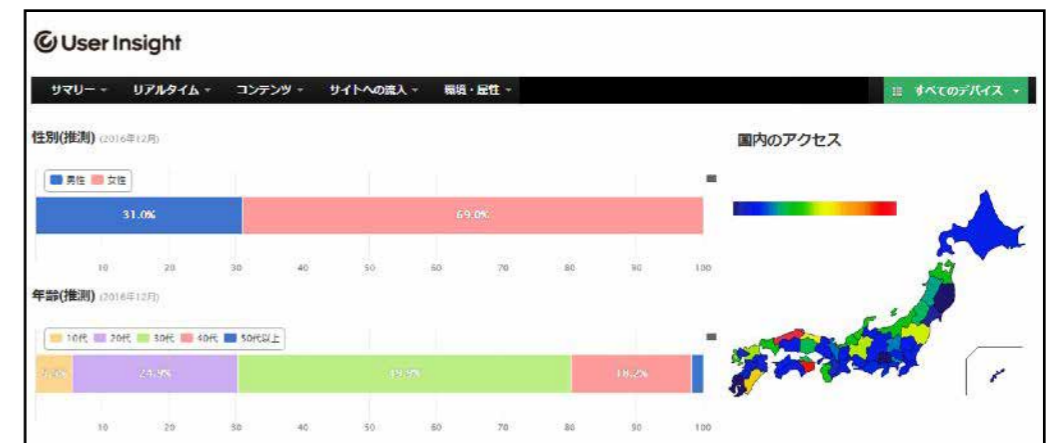


## Media Insight

メディア運営者  
特化型分析ツール



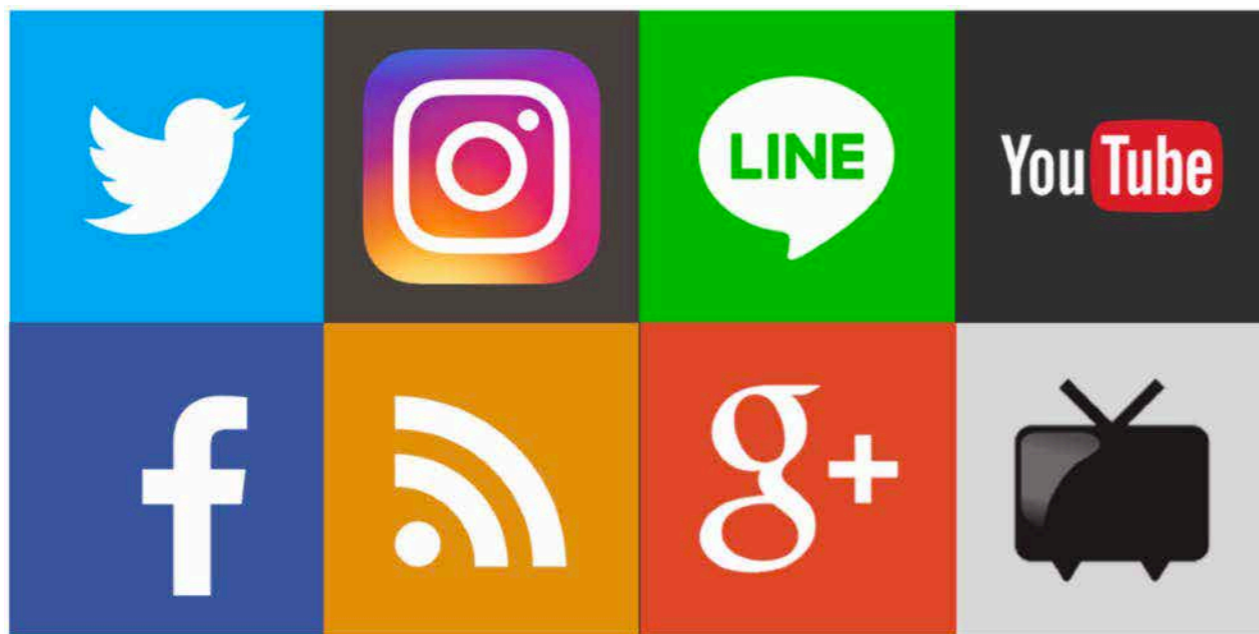
## UXを測定するウェブサイト解析SaaS



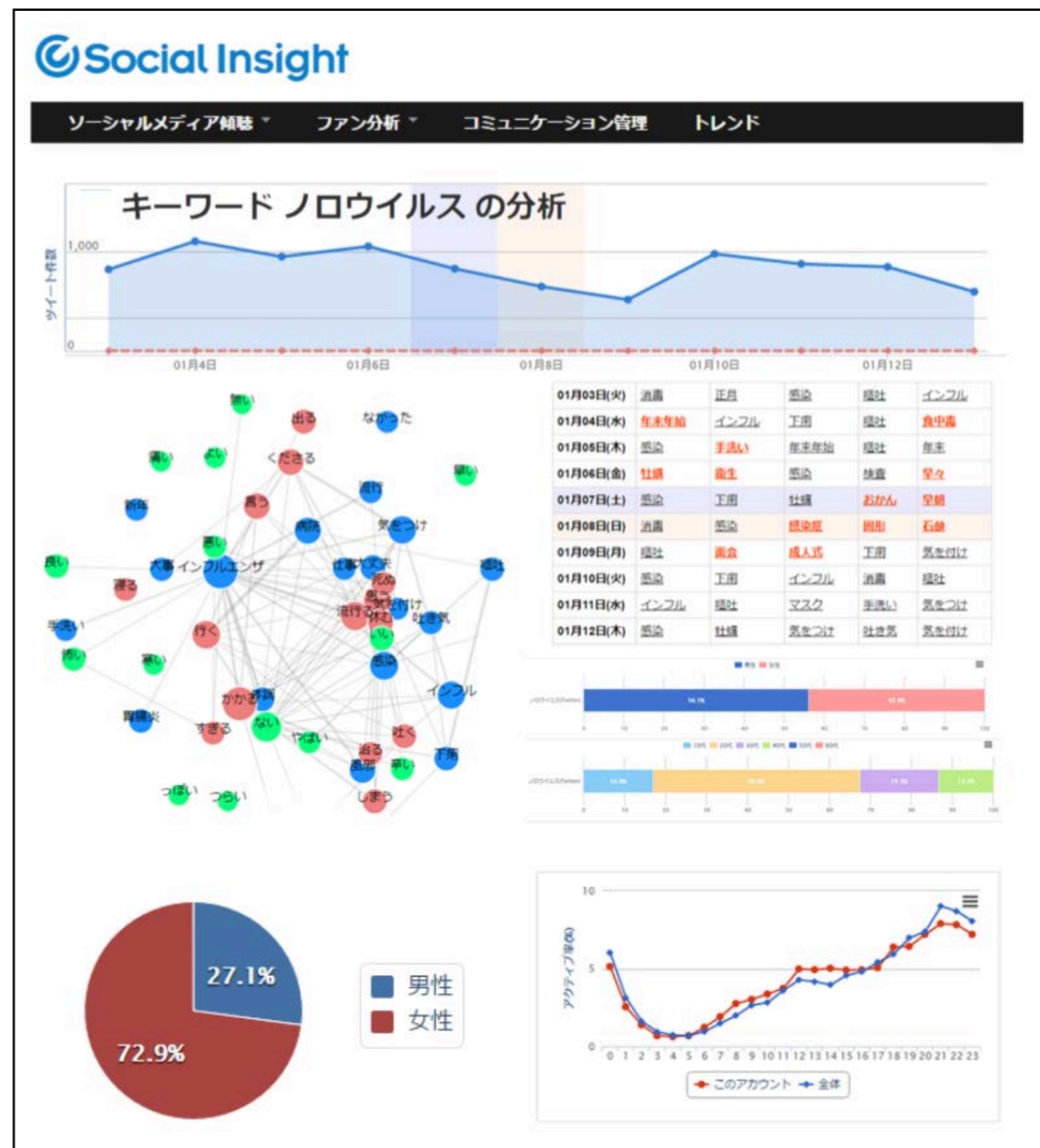
※UX…ユーザーエクスペリエンス。Webユーザーがサイトを通じて得られる体験(experience)の総称。

※SaaS…Software as a Serviceの略であり、利用者がインターネットを介して必要な情報システムに係るサービスを受けるクラウドコンピューティングの一形態。ソフトウェアをダウンロードすることなく利用可能。

## SNSデータを分析するソーシャル解析ツール



SNSマーケティングに必要なデータをカバー



# 企業のSNS分析・アカウント運用をサポート

世間の声  
を傾聴

## ① クチコミ傾聴

自社・他社ブランドの評判を調査  
風評リスク管理

ユーザーを  
よく見る

## ② SNSアカウント分析

自社アカウントのファンを調査・競合比較  
キャンペーンの効果測定

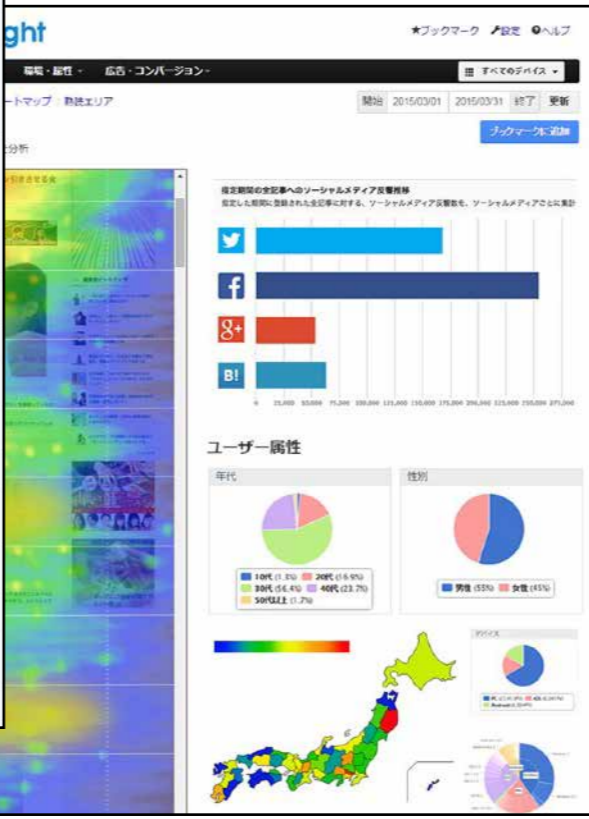
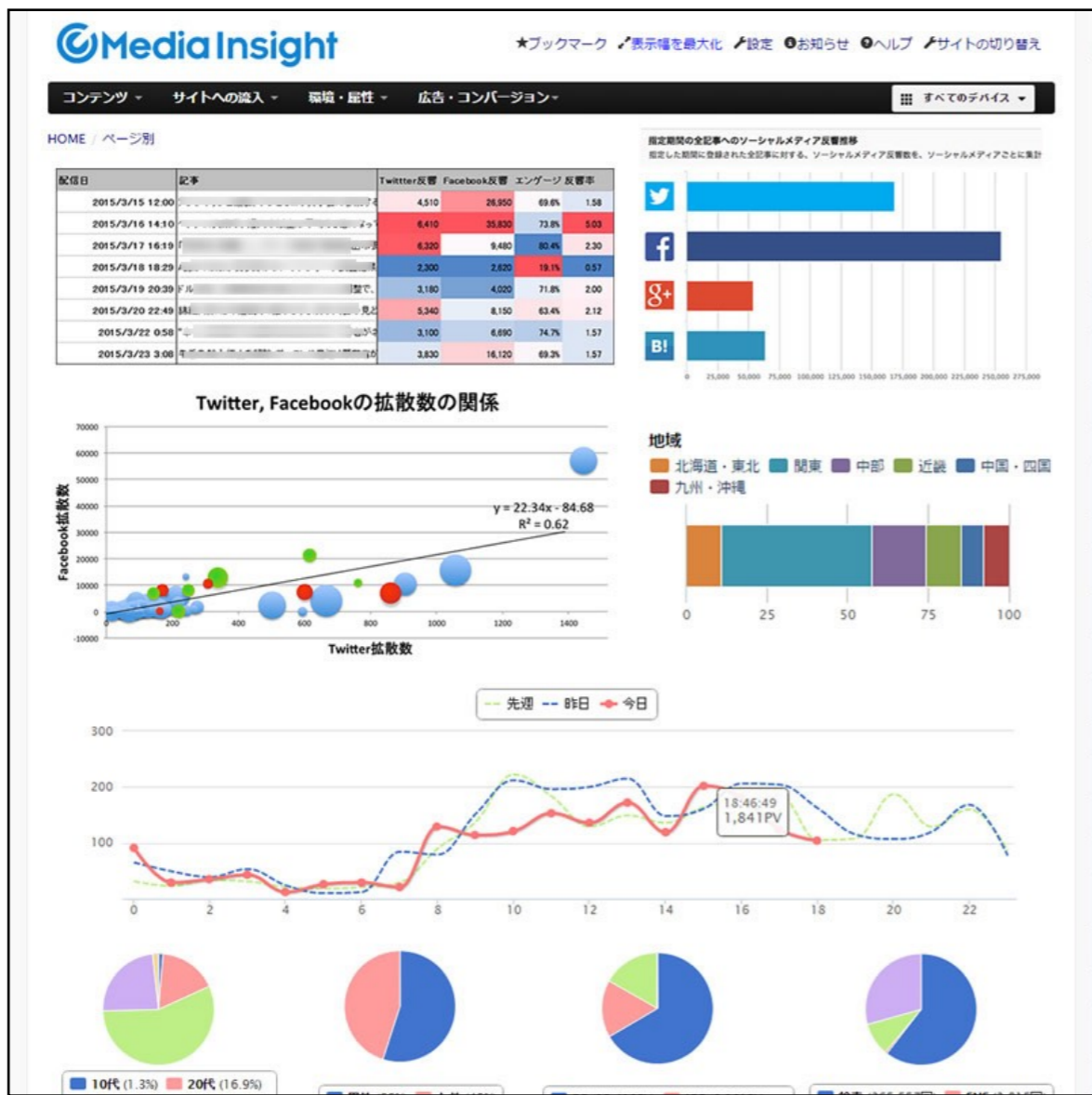
情報発信

## ③ 投稿管理

投稿スケジュール予約・上長による承認  
複数アカウントの一元管理を実現

## メディア業界に特化した分析ソリューション

国内各媒体のヒット記事の反響を自動分析



# ③ 当社の強みと成長性





# おもな導入実績

幅広い業種・企業等のマーケティングを支援

Panasonic

RICOH

楽天

Wacoal

毎日新聞社

講談社  
KODANSHA

SAPPORO

MITSUBISHI  
ELECTRIC

DIAMOND  
online

Designing The Future  
KDDI

首相官邸

YAHOO!  
JAPAN

NISSAN

FUJIFILM

NTT  
docomo

SHISEIDO

自然を、おいしく、楽しく。  
KAGOME

KIRIN

JP  
BANK ゆうちょ銀行

Benesse®

L'ORÉAL

JUST.  
SYSTEMS

JCB  
世界にひとつ、あなたにひとつ。

マネックス証券

DeNA

dinos

J.LEAGUE.jp

Häagen-Dazs

S&B

総務省  
Ministry of Internal Affairs and Communications

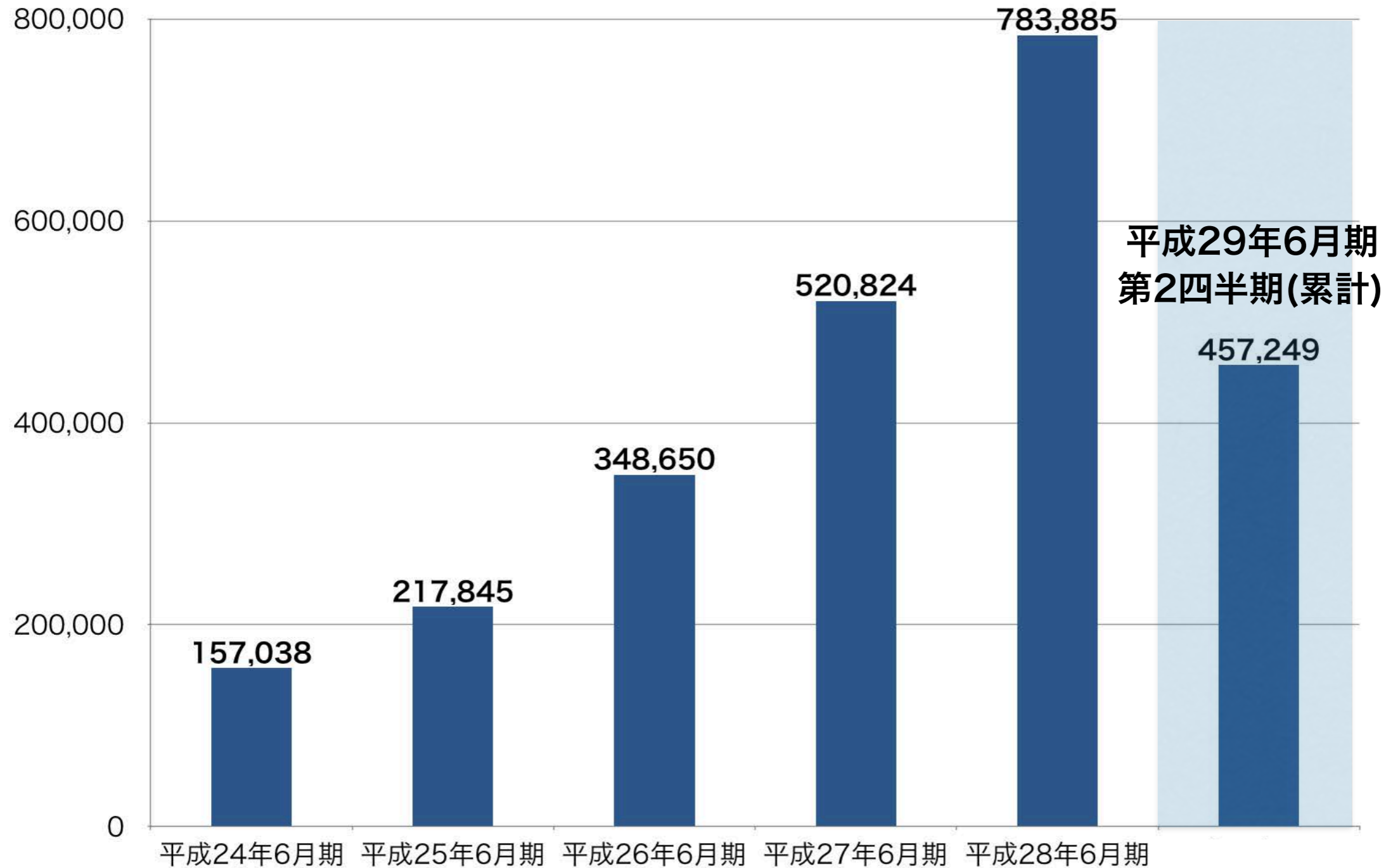
BuzzFeed

※掲載許諾を得た一部の企業等のみ掲載

# 業績ハイライト

## 売上高推移

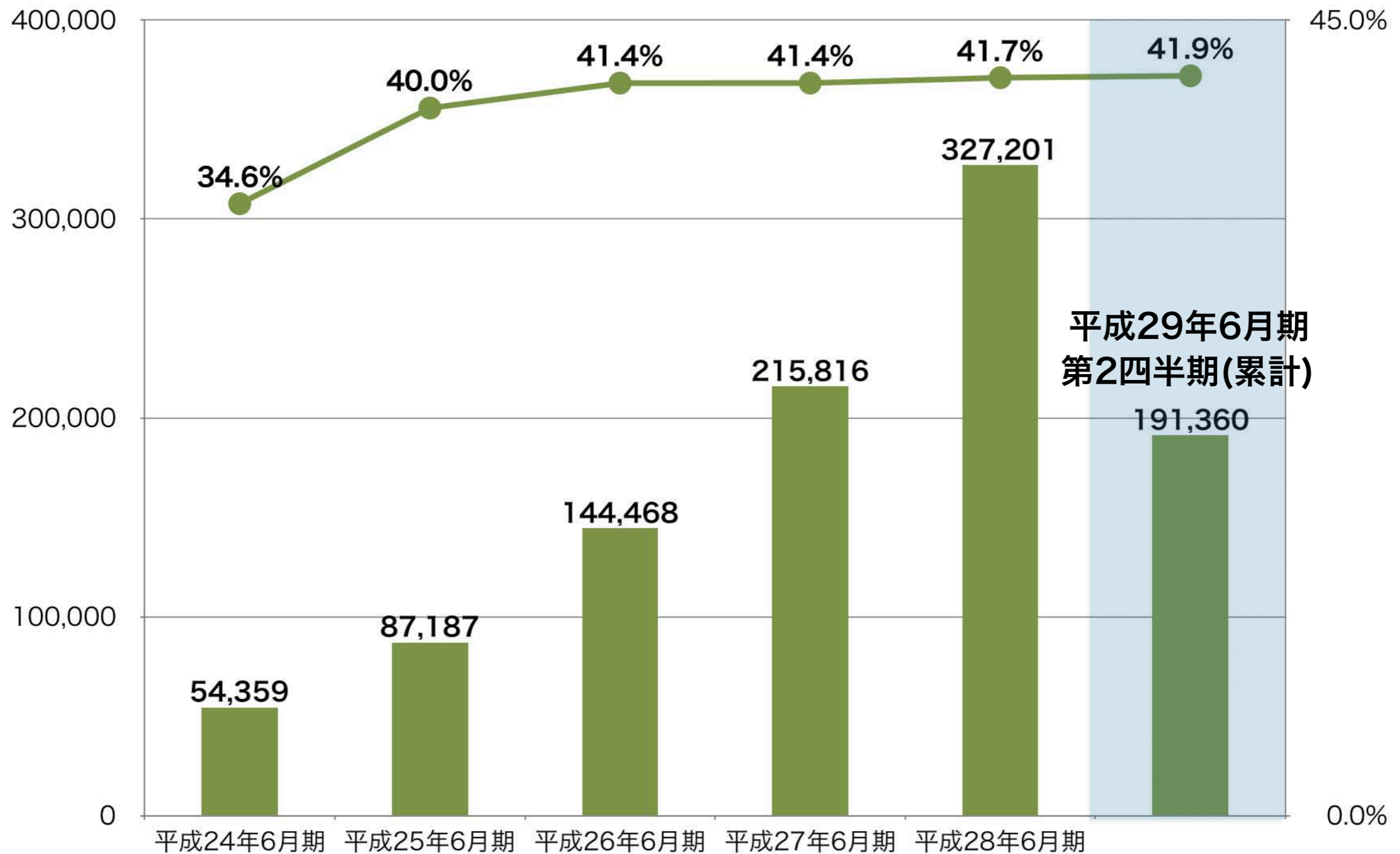
(千円)



# 業績ハイライト

## 経常利益・経常利益率推移

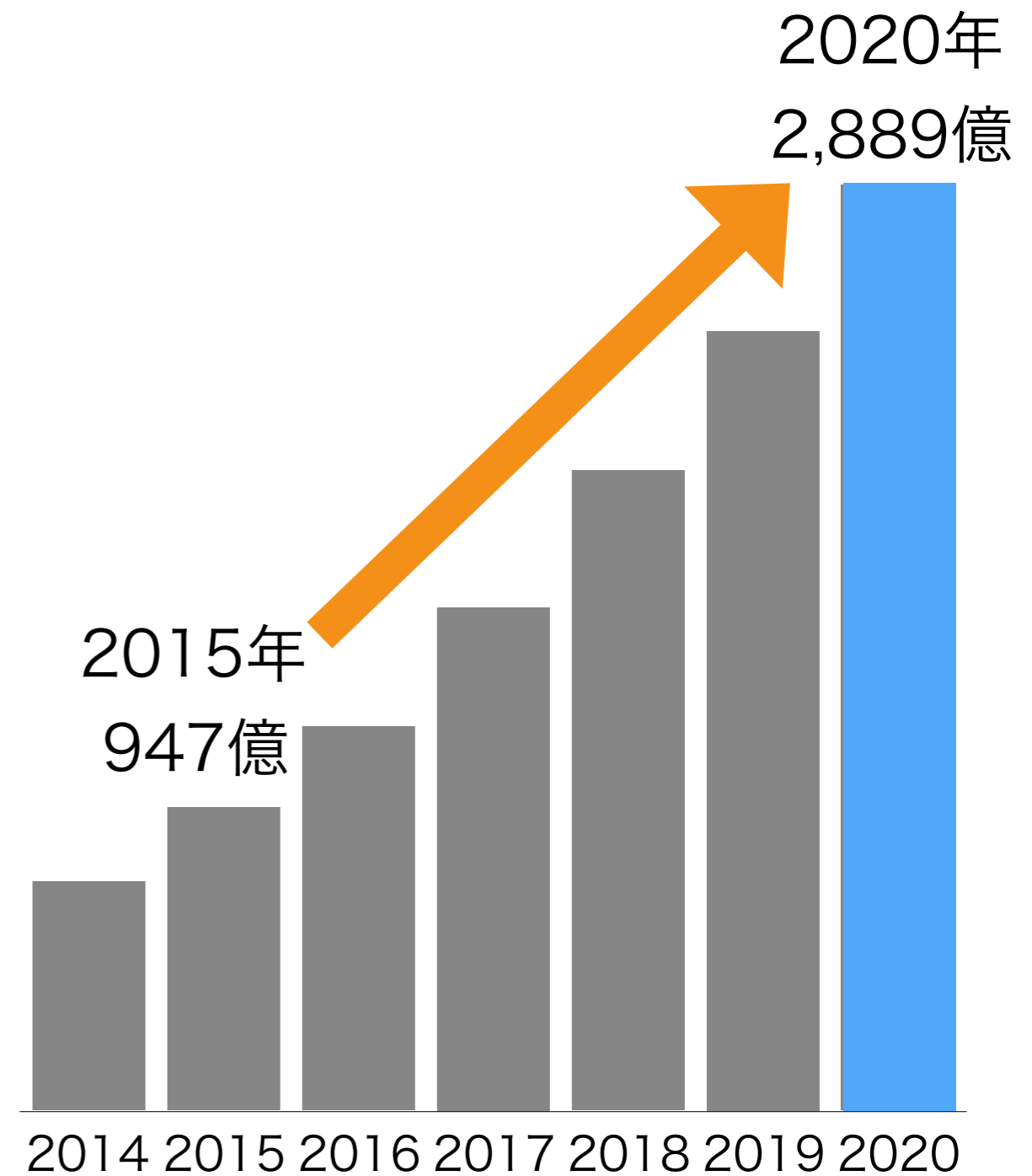
(千円)



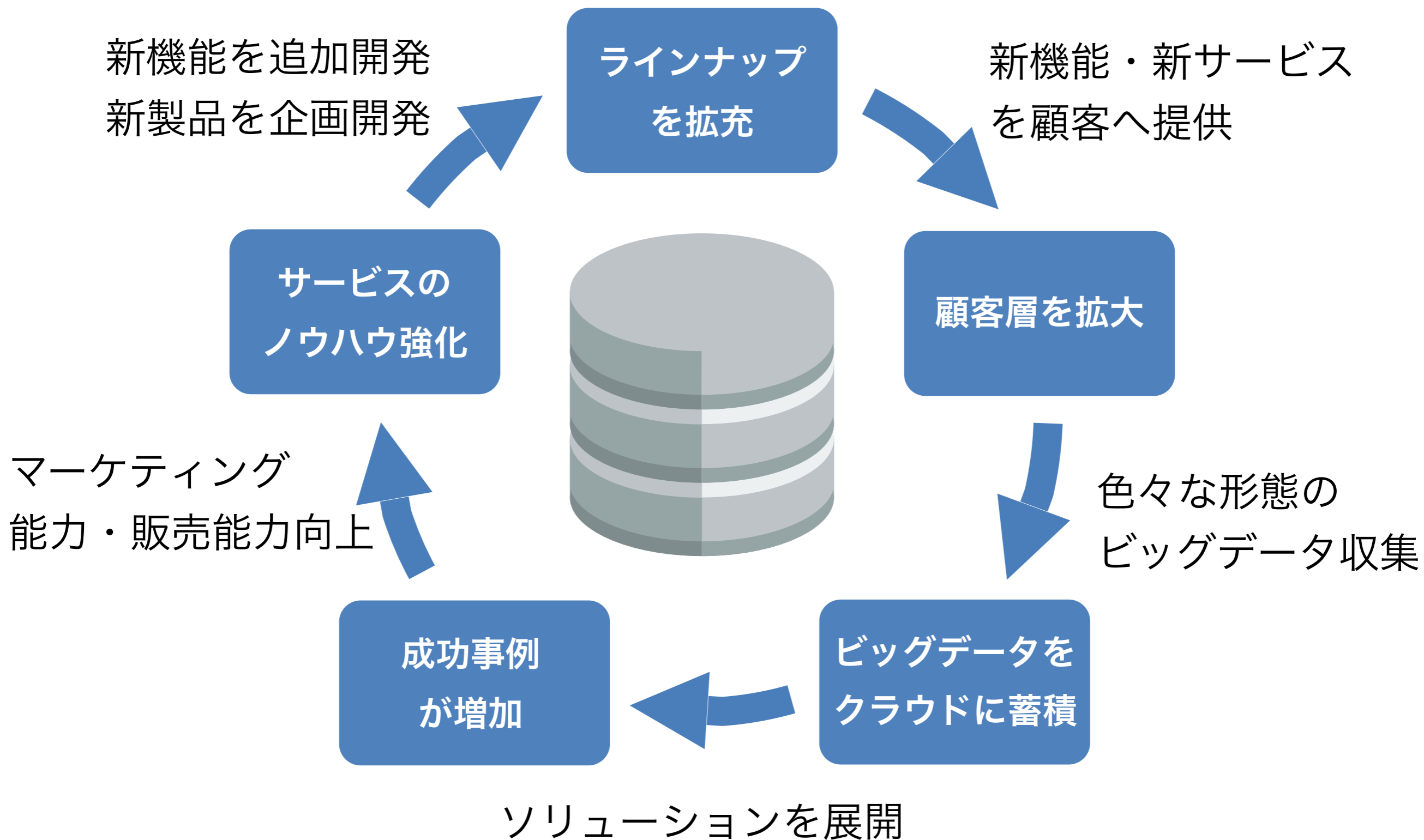
# ビッグデータの市場環境

当社が属しているビッグデータテクノロジー/サービス市場は「2020年に2,889億4,500万円」と試算されている(※)。

※出典：IDC Japanプレスリリース「国内ビッグデータテクノロジー/サービス市場予測を発表」(2016年6月13日)



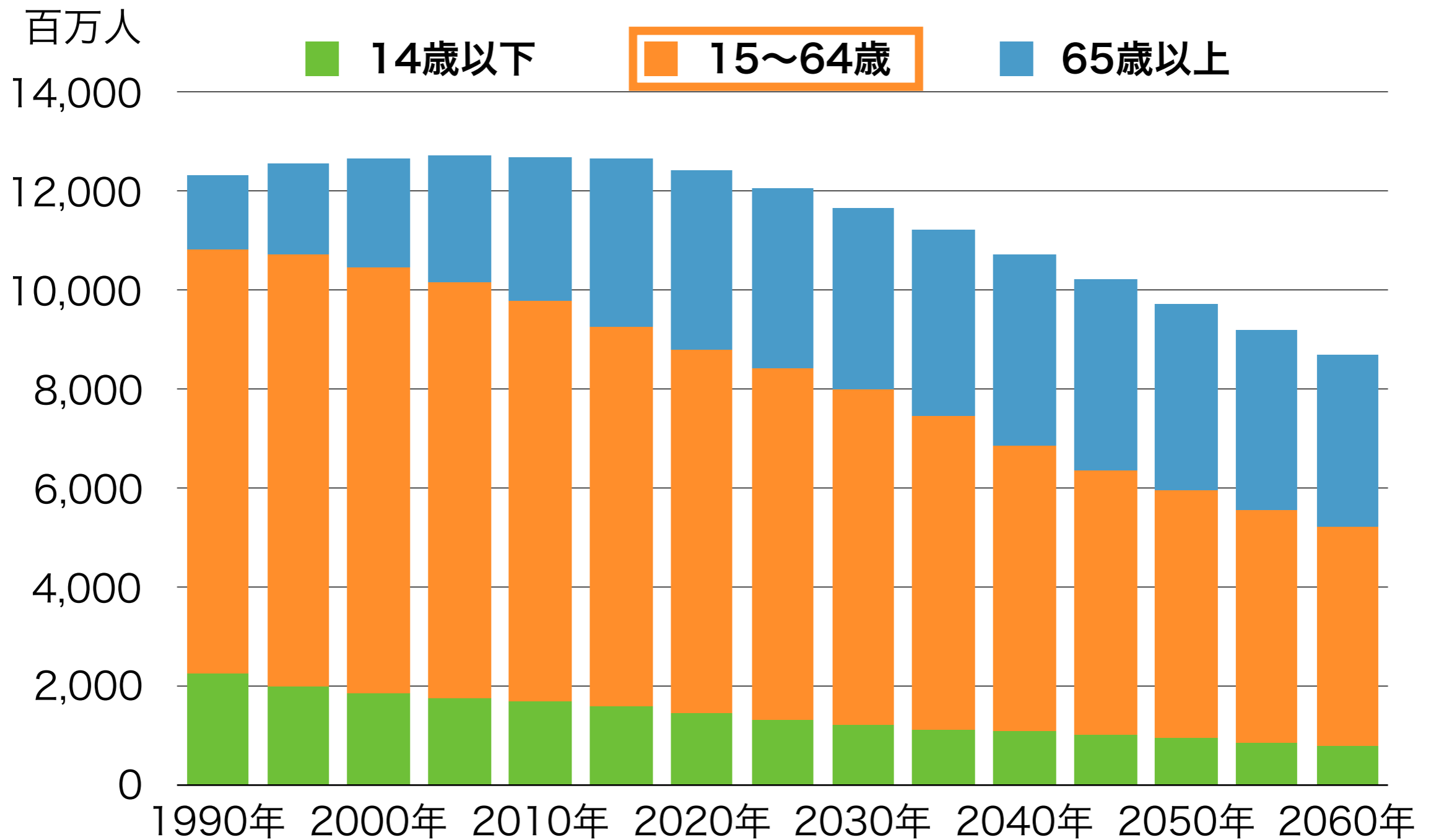
# 当社の成長サイクル



# ④ 今後の成長戦略



# 国内生産人口は減少が見込まれる

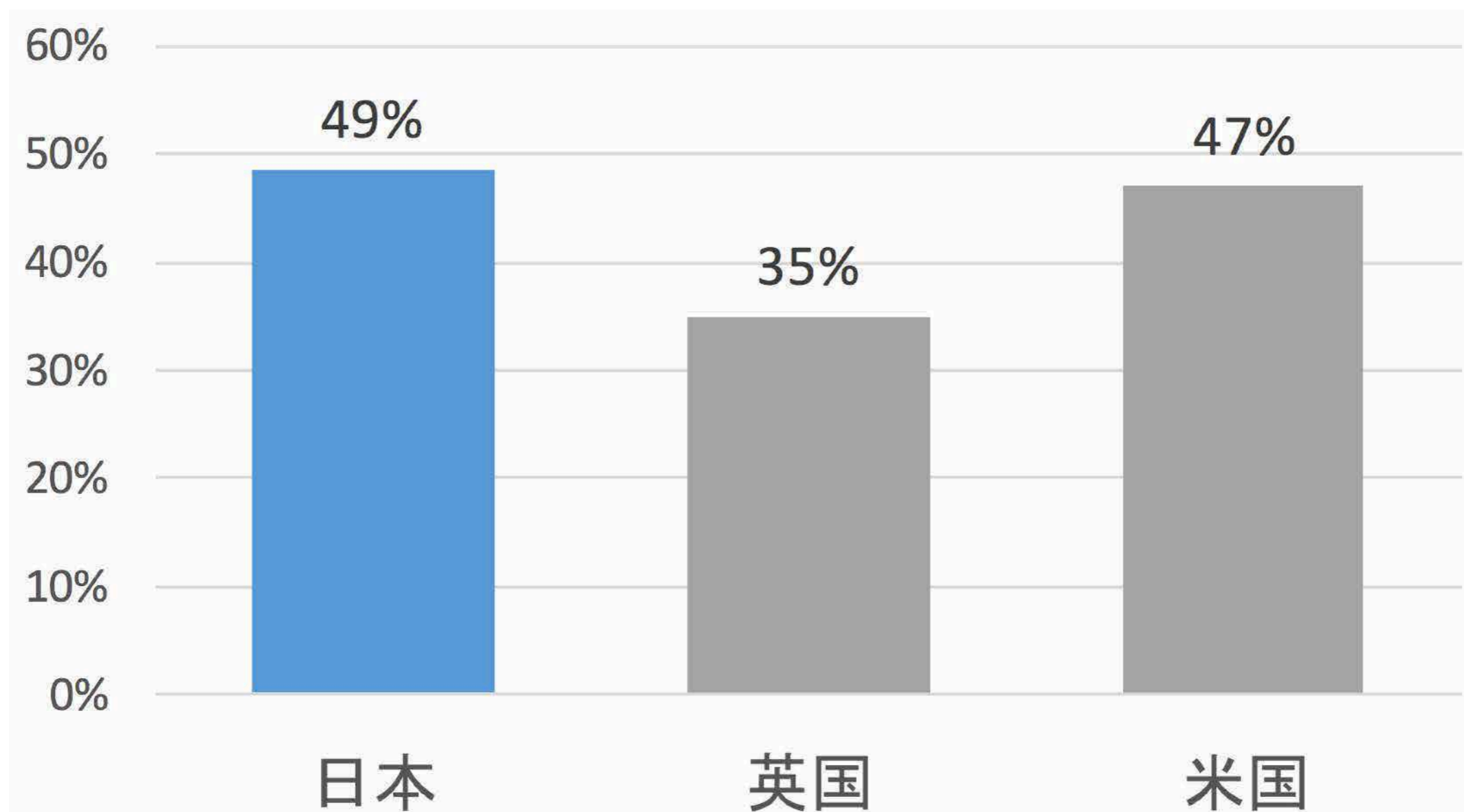


出典: 2015年までは総務省「国勢調査」、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成24年1月推計)

今後予測される国内生産人口の  
減少に対応するために、  
データ・AIを利用した  
生産性の向上や自動化を目指す



# 人工知能やロボット等による代替可能性が高い労働人口の割合（日本、英国、米国の比較）



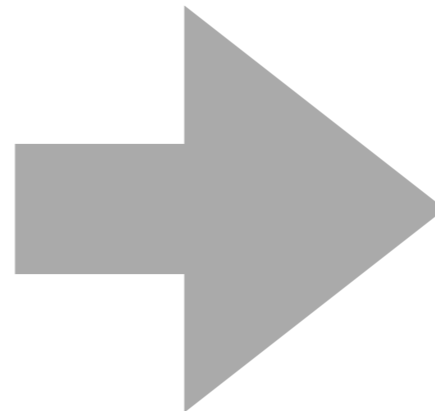
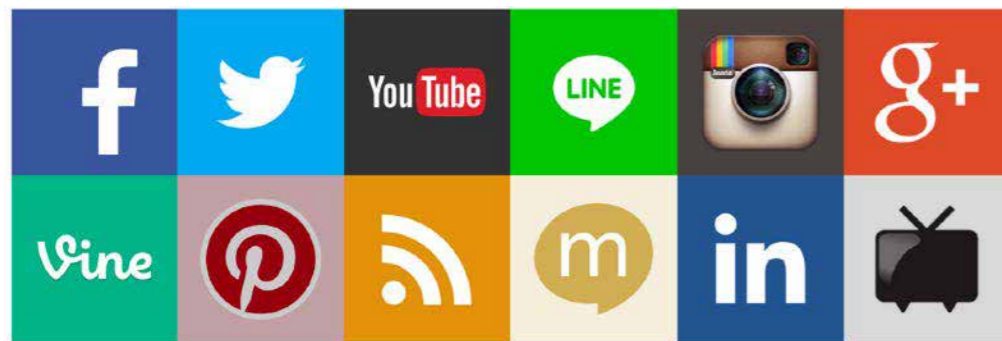
出典：野村総合研究所 日本の労働人口の49%が人工知能やロボット等で代替可能に  
～601種の職業ごとに、コンピューター技術による代替確率を試算～（2015年12月2日）

# ビッグデータから人工知能へ

データを機械学習させ、新たな価値を提供する

SNS等のビッグデータ

AIによるチャットボット



収集したSNSログをもとにした自動会話

# 当社が開発した対話型人工知能の事例

講談社に会話AIエンジンを提供し、  
小説の登場人物とTwitter上で会話できる、  
チャットボットを開発した



会話AIの活用事例として各種メディアに掲載

# 多岐に広がる当社AI活用領域

ビッグデータ + 機械学習・ディープラーニングでより高度なAIを

既存製品



既存製品を高度化



展開可能性領域



集計/可視化



サイトUX測定



自動応答



営業自動化



文章自動作成



SNS運用支援



コンテンツ評価



パーソナライズ



画像認識



経営支援

# ビッグデータ×人工知能で 世界を進化させる

# 将来性の見通しについての注意

本発表資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含んでおります。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の景況、金利や物価、通貨為替変動といった一般的な国内・国際的な経済状況が含まれます。